



Q：読む題材は？

A：発音ポイント満載のアリスオリジナル 1 冊と、先生が選んだウェブ絵本などを利用します。また、長く親まれた良質な絵本の中から厳選したオブショナル教材もあります。

Q：ママの日本語発音でもいいんですか？

A：赤ちゃんは日本語的な発音を英語と理解しません（それほど赤ちゃんの耳はよいのです）が、音や音節までは 90%のお母さんがマスターすることができます。

Q：読み聞かせをするのに適切な子供の年齢はあるのですか？

A：ゼロ歳児から 6、7 歳程度までのお子さんを対象にした題材を選んでいますが、絶対的な年齢制限はありません。



小児科医や児童教育の専門家が認める読み聞かせの 5 大効果

(1) 言語能力、学習能力の発達に効果

見ることからくる記憶はほとんどオートマチックな脳の動きですが、声を聞くことで、脳のスイッチを本格的にオンにしてくれます。ストーリーを追いながら単語や文章の仕組みを学ぶことができ、また文章を読む習慣が早くから身に付くことで、その後の学習行動に大きなプラスになります。また、子供の集中力の強化にもつながっていきます。

(2) 心の成長、情操教育に効果

ストーリーの読み聞かせは聞くコトバを理解するだけでなく、ストーリーを疑似体験するという脳の機能もオンにしてくれます。脳の中で体験し、その体験から他の人の心情に共感したり同情したりできるのです。つまり、相手の気持ちが理解できるという心の成長や、自分自身の情緒の安定につながっていくのです。それは、学校や社会の中で必要な社会性を養う第一歩です。

(3) 視野が広がり、想像力も豊かになる

英語の絵本を通して、さまざまな世界、人種、職業、考え方などを知り、心と視野が広い人間に育ちます。同時に想像力も豊かになっていきます。

(4) 親子のコミュニケーションに効果

読み聞かせの時間は、親子が集中して一緒に過ごす機会をつくってくれます。大人になってからも、その充実した時間は記憶に残っているものです。身近な人との絆を養う大事な経験は、将来の人間関係にも影響を与えていきます。

(5) 脳に与える変化

「コトバのわからない赤ちゃんに読み聞かせ？」と思われるかもしれませんが、ストーリーが理解できなくても、目や耳から入る刺激が脳の発達に大きな影響を与えることが医学的に証明されています。さらに、日本語にない英語の発音を聞き取る脳も育てることができます。

脅威の読み聞かせ効果！！ 今全米で注目され、ハリウッドスターも参加支援



『クシュラの奇跡－140 冊の絵本との日々』：生まれながらに染色体異常という重度の障害があり、1 人では見ることも物を持つこともできないクシュラという女の子の話が本になりました。両親は生後 4 か月からクシュラに絵本の読み聞かせを始めました。彼女が興味を示せば、1 冊の本を何百回も読んであげました。それにより、クシュラは奇跡的な知能や言語に関わる発達をとげ、さらに身体的なハンディまで徐々に回復していったのです。